

令和元年（平成 30 年度事業）
守谷市議会重点事業評価

守谷市議会

事業評価結果表

No.	事業名	評価結果及び理由
1	児童クラブ運営事業 放課後子ども教室事業 ※2 事業合わせて評価	評価：おおむね適正である 今回、児童クラブ運営事業と放課後子ども教室事業の2事業を選択したが、評価の対象は『内容の評価』ではなく、その『評価体制の評価』である。従って、評価が高いということは、重要性があることを意味している。 評価点の総計は70点となり、“5.良好である”に近い“4.おおむね適正”となっており、分科会全会一致で、外部（第三者）評価導入を重要課題と捉えている。
		提案及び理由
		事業対応：改善し継続する
		予算措置：拡充する
		今回、児童クラブ運営事業と放課後子ども教室事業の2事業を選択した。ただ、評価の対象は2事業の『内容の評価』ではなく、その『評価体制の評価』である。 2事業の『評価体制の評価』をすることによって、守谷市全体の評価制度の構築に繋がっていくことを期待している。 事業の発注者である行政は、事業の内容の充実や質の向上に責任があり、客観的に第三者的な立場に立って事業を評価することは、ますます重要になってくる。 今後、指定管理者・業務委託事業も増えることと思われ、評価体制の充実が望まれる。また、各事業に対して各評価委員会の設置も必要である。 そのためには、外部（第三者）評価委員会の制度のリサーチや、委員会の設置や運営等に予算処置を行い、拡充する必要がある。
No.	事業名	評価結果及び理由
2	市民農園事業	評価：問題がある 瓜代農園における貸出率が向上しない限り、赤字は解消されない。今後は、貸出率を上げるため、新たなPR方法を考える必要がある。 また、赤字の一つの要因である維持経費の削減にも努めなければならない。 少数意見として、今後は地権者からの借地料を見直すべきとの意見もあった。

		提案及び理由
		事業対応：改善し継続する
		予算措置：継続する
		<p>瓜代農園については、維持管理費の削減に加え、立地条件の良さや設備が充実していることなどをもっとPRすることで、貸出率を向上し、収支改善に努めなければならない。</p> <p>なお、貸出率の向上がなされない場合は、瓜代農園の規模縮小を含めた抜本の見直しを行うべきである。</p> <p>また、女性が一人でも安心して作業ができる環境も必要である。</p>
No.	事業名	評価結果及び理由
3	食生活改善推進事業	<p>評価：おおむね適正である</p> <p>少ない予算と人数で事業を活発に行っているため、おおむね適正である。他の健康増進事業や食育推進計画と連携し、市民の食生活全体に係る取り組みとして、食生活推進員は更に活躍していただきたい。</p> <p>そのためには、推進員の人数の見直しや、養成講座受講者の積極的な活動が望まれる。</p> <p>また、子育て世代包括支援センターやまちづくり協議会とも連携して進めることで、成果は更に上がるものと考えられる。</p>
		提案及び理由
		事業対応：改善し継続する
		予算措置：継続する
		<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民への周知（認知度の向上） 2. 養成講座の定期実施 3. 啓発や活動に必要な物品・教材の整備・拡充